

評価結果のまとめ

都道府県名	長野県	市町村名	大町市	地域再生計画名	大町市「北アルプス山麓 仁科の里」水循環再生計画
計画期間	平成17年度～平成21年度	交付金交付期間	平成17年度～平成21年度		

1)事業の実施状況	当初計画通り実施した事業		公共下水道、浄化槽【個人設置】												
2)地域再生計画に記載した数値目標の達成状況	指標		単位	従前値	数値			効果発現要因							
					基準年度	基準年度	事後評価	総合所見							
	指標1	汚水処理施設の整備の促進。汚水処理人口普及率を71%から92%に向上を図る。	%	71	H16	93	H21	○	目標値を上回り達成できた。						
指標2	河川の水質改善。人口密集地区の汚水が流入する農具川のBODを1.9mg/ℓから1.6mg/ℓ(計画期間終了3年後)に向上を図る。	mg/ℓ	1.9	H16	2.9	H24	×	計画終了後3年後の平成24年度の平均値(2か月に1回計測)が2.9mg/ℓで、目標値を達成できなかった。							
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	計画値		実績値		事後評価	効果発現要因						
									総合所見						
	その他の数値指標1	公共下水道整備延長(補助事業)	m	16,600		16,356		△	目標値に及ばなかったが、達成率は98.5%であり、ほぼ計画どおりとなった。						
	その他の数値指標2	公共下水道整備延長(単独事業)	m	11,900		10,857		△	目標値に及ばなかったが、達成率は91.2%であり、ほぼ計画どおりとなった。						
	その他の数値指標3	浄化槽設置基数	基	295		264		△	目標値に及ばなかったが、達成率は89.5%であり、ほぼ計画どおりとなった。						
	その他の数値指標4	処理人口:下水道の新規	人	4,000		3,526		△	目標値に及ばなかったが、達成率は88.2%であり、ほぼ計画どおりとなった。						
その他の数値指標5	処理人口:浄化槽の新規	人	880		715		△	目標値に及ばなかったが、達成率は81.3%であり、ほぼ計画どおりとなった。							
3-1)実施過程(指標1)の評価	年度	公共下水道整備延長・補助(m)		公共下水道整備延長・単独(ha)		浄化槽設置基数(基)		公共下水道・処理人口増加数(人)		浄化槽・処理人口増加数(人)		汚水処理人口普及率(%)	水質BOD(mg/ℓ)	実施状況の検証	
		計画	実施	計画	実施	計画	実施	計画	実施	計画	実施	実施	実施		
	平成17年度	3,803	3,803	3,947	3,947	50	50		1,378		139	77.1	H17:2.8 H18:3.0	公共下水道整備延長・浄化槽設置基数とも、目標数値どおり達成できた。	
	平成18年度	2,718	2,718	2,985	2,985	61	61		724		168	83.1	H19:3.2 H20:4.1	公共下水道整備延長・浄化槽設置基数とも、目標数値どおり達成できた。	
	平成19年度	2,924	2,908	2,081	1,953	60	60	—	404	—	162	87.1	H21:2.4 H22:3.9 H23:1.6	浄化槽設置基数は目標どおり達成することができたが、公共下水道整備延長では計画の達成はできなかった。	
	平成20年度	3,919	4,231	1,676	1,324	63	46		726		123	87.2	H24:2.9 H25:1.8	公共下水道整備延長・浄化槽設置基数とも、計画の達成はできなかった。	
	平成21年度	3,236	2,696	1,210	648	61	47		294		123	93.0	(H25は4・7月の2回計測の平均値。その他は年6回)	公共下水道整備延長・浄化槽設置基数とも、計画の達成はできなかった。	
合計	16,600	16,356	11,900	10,857	295	264	4,000	3,526	880	715	93.0				
総合評価と今後の方策	<p>汚水処理施設の整備の促進は、指標の汚水処理人口普及率・目標値92%を上回る実績値93%となり、汚水処理施設整備交付金を活用し、効率的な整備ができた。河川の水質改善は、指標の汚水が流入する観測地点のBODを1.9mg/ℓから接続が進む計画終了後3年後に1.6mg/ℓとしたが、平成24年度の平均値は2.9mg/ℓとなり、目標を達成することができなかった。平成24年度の農具川の社地区の観測地点におけるBODの値は、目標を達成できなかったが、平成25年4月・7月のBODの平均値は、1.8mg/ℓと低い値となっている。また、農具川の他の観測地点のBODの値も毎年低くなっており、市内の河川の水質改善は、徐々にではあるが着実に進んでいる。今後も引き続き水質観測を行い、水質改善の把握に努めたい。</p> <p>なお、今後も効率的な整備や維持管理、水洗化率の向上に努め、公共用水域の水質の保全・向上を図りたい。</p>														